



2026年4月28日

各 位

会社名 セーフィー株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 佐渡島 隆平
(コード：4375 グロース市場)
問合せ先 経営企画部長 兼 VP of Finance 佐竹 祥治
(TEL. 03-6311-4570)

当社連結子会社による株式会社 **Laska** の株式の取得（完全子会社化）に関するお知らせ

当社は、2026年4月28日開催の取締役会において、連結子会社であるセーフィーフィールドワークス株式会社（東京都品川区：代表取締役社長 中村 晋也、以下「セーフィーフィールドワークス」）が、通信インフラの施工・保守工事を行う株式会社 **Laska**（兵庫県神戸市：代表取締役 走尾 光広、以下「**Laska**」）の全株式を取得し、子会社化することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。なお、本件については、株式会社東京証券取引所が定める「子会社等の異動を伴う株式又は持分の譲渡又は取得その他の子会社等の異動を伴う事項」にかかる適時開示軽微基準の範囲内であり、任意で開示するものであることから、一部事項について記載を省略しております。

記

1. 株式取得の背景と経営的意図

当社グループは、クラウド録画サービスを通じてあらゆる業界の現場 AX (AI Transformation) を推進しており、着実に事業規模を拡大しています。業界ごとに異なるお客様のニーズに応えるため、カメラ・デバイスのラインナップ拡充やソリューションの提供を積極的に進めた結果、2025年12月時点での課金カメラ台数は延べ35.4万台に達し、クラウド録画サービス市場では9年連続でシェア No.1 を獲得しました (※1)。

一方で、お客様の多様なニーズに応え続けるためには、幅広いカメララインナップや最適なソリューションの提供に加え、現場におけるあらゆる状況下での施工・保守までを完結できる体制の強化が不可欠です。そこで2025年11月、施工・保守の専門子会社であるセーフィーフィールドワークスを設立しました。カメラの販売・システム提供にとどまらず現地調査から施工、保守サポートまでを一気通貫で担うことで、あらゆるニーズに応えられる体制を構築しています。

さらに、大規模案件の施工完遂力と全国各地における工事網を強化するため、高い技術力を持つ **Laska** を完全子会社として当社グループに迎えました。職人不足という厳しい市場環境においても、自社の基盤強化と地域に根差した機動力のあるサービス提供体制を両立させることで、中長期的な事業成長をさらに確実なものにしてまいります。

Laska を当社グループへ迎え、国内の施工・保守基盤を拡充することで、以下の価値提供を推進してまいります。

・建設業許可を背景として大型案件の直接施工体制を構築

セーフティーフィールドワークスが設立当初より取得している建設業許可（※2）に基づき、元請けとしての大型案件対応を本格化します。大型工事案件の実績を持つ Laska を当社グループに迎えたことで、多台数・多拠点導入であっても設計から施工完遂までをシームレスかつスピーディーに遂行できる体制を確立します。

・全国規模の工事網により、設計・施工を一貫完遂

全国主要都市に拠点を展開する Laska の工事網を活かし、地方を含めた機動力のある施工体制を確立します。Laska の豊富な現場知見を組織の資産として蓄積することで、デバイス配置やネットワーク構築の精度を絶えず向上させ、全国どこでも高品質な導入支援を安定的に提供できる、強固な組織体制を築き上げます。

今後は、セーフティーフィールドワークスにいただく多様なニーズに対し、Laska の持つ確かな技術力と工事網を最大限に活用することで、グループ全体の稼働効率と生産性を向上させます。販売から施工、メンテナンスまでをシームレスにつなぐ「一気通貫の提供体制」を盤石なものとし、お客様の現場 AX に貢献してまいります。

(※1) テクノ・システム・リサーチ社調べ「ネットワークカメラのクラウド録画サービス市場調査(2025)」より、エンジン別カメラ登録台数ベースのシェア (54.3%)

(※2) 建設業許可における「電気通信工事」「消防設備工事」を取得

2. 異動する子会社（株式会社 Laska）の概要

(1)	名称	株式会社 Laska	
(2)	所在地	兵庫県神戸市中央区南本町通 2 丁目 2-5	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 走尾 光広	
(4)	事業内容	通信インフラの施工工事	
(5)	資本金	10,000 千円	
(6)	設立年月日	2013 年 4 月 11 日	
(7)	大株主及び持株比率	個人（相手先の要望により開示を控えさせていただきます）	
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
		人的関係	該当事項はありません。
		取引関係	Laska は当社から施工・保守工事等の発注を受けております。

経営成績及び財政状態については、相手先の意向により公表を控えさせていただきますが、当該金額は適時開示上の軽微基準内です。

3. 株式取得の相手先の概要

株式取得の相手先につきましては、その希望により、氏名・住所を非公表とさせていただきます。なお、当社との間で記載すべき資本・人的・取引関係はなく、関連当

事者にも該当しません。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0.0%)
(2) 取得株式数	200株 (議決権の数：200個)
(3) 異動後の所有株式数	200株 (議決権の数：200個) (議決権所有割合：100.0%)

取得価額については、株式取得の相手先が個人であるため開示していませんが、第三者機関による客観的で合理的な評価方法に基づく評価額を考慮して合意しております。なお、取得に係る対価予定合計額は開示基準には該当していません。

5. 日 程

(1) 取締役会決議日	2026年4月28日
(2) 契約締結日	2026年4月28日
(3) 株式譲渡実行日	2026年7月1日(予定)

6. 今後の見通し

本株式取得により、Laskaは当社の連結子会社となります。本株式取得は2026年2月13日公表の当社の「2026年12月期の連結業績予想」に含まれておりませんが、2026年12月期通期連結業績に与える影響は軽微と見込んでおり、今後の業績に与える影響が大きいと判明した場合は速やかに公表いたします。

以 上